

## 新年度が始まりました 新たな歩みを ～ 一人で悩まず、ぜひ、ご相談ください ～

様々な事情で、悩みを抱え、困っているお子さんや保護者の皆様に対して、本校・市・県では教育相談体制を整え、対応しております。新年度を迎えて、一人一人が確かな一歩を踏み出せるよう、情報交換を密にして共に進んでいきたいと考えております。

学校での相談体制と不登校生徒を支援する機関等については以下の通りとなっております。詳細についてお知りになりたい方は、遠慮なくご連絡ください。

### 【学校の相談体制】

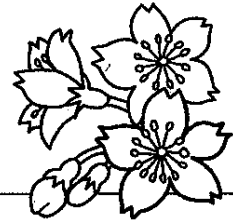
まずは、担任や学年の先生など誰にでも相談してください。

#### スクールカウンセラー

スクールカウンセラーとは、児童生徒の臨床心理に関して高度で専門的な知識及び経験を有する人で、学校における教育相談体制の充実を図るために配置されています。児童生徒はもとより、保護者や教員へのカウンセリングを通して、指導・助言を行います。

本校では、定期的に相談時間を設定し、多くの方に利用していただいております。

今年度は、松淵聡子先生と伊藤さやか先生が担当します。開設日時と場所、利用方法等は、教育相談通信No. 2でお知らせいたします。



#### 相談室

相談室は、個別の学習支援や教育相談などに活用されています。欠席が多くなり学習の遅れが気になる場合や教室での学習が困難な場合など、生徒一人一人の状況に応じて、相談を受けながら利用していく部屋です。生徒や保護者、学級担任等で効果的な利用の仕方を考えていきたいと思えます。

#### 保健室

経験豊かな本校養護教諭の渡邊文子が、全校生徒の心身の健康に適切に対応します。状況を具体的に把握し、学級担任と連携しながら速やかに保護者にお知らせし、お子さんが健やかな生活が送れるようサポートします。どんなことでも、心配なことがありましたら、お気軽に本校保健室へご連絡ください。

## 【不登校生徒を支援する機関等】

### — すくうる・みらい —

八橋陸上競技場の2階会議室に開設されている「適応指導教室」です。様々な活動や体験・出会いを通して、心の居場所づくりをすることであります。

「適応指導教室」では、次の2つを目標にしています。

- ① 一人一人の気持ちや持ち味、よさを大切にしながら、学習やスポーツ、遊び、その他の体験的な活動を行い、みんなと一緒に生活できる力や自立できる力を高めます。
- ② 仲間との出会いを通して、自分を知ることがを核に、自己を肯定する心とふれあう楽しさ、人間のよさを捉えられる心、社会参加への意欲を育てます。

開設日は、毎週月曜～金曜の5日間で、開設時間は9時～15時です。(水曜日は午前のみです。)

活動内容は、スポーツ会・飼育活動・体験活動などの「自主的な活動の推進」、レクリエーション・宿泊などの「集団活動への適応力の育成」、そしてALTによる英語活動支援などの「学習への援助」です。指導スタッフとして、指導員と相談員(臨床心理士)が配置されています。

### — スペース・イオ —

場所は、秋田明德館高等学校内です。

不登校の小学生・中学生・中学卒業後の子どもたちを対象にしています。安心して過ごすことができる「心の居場所」を提供しながら、主に学習支援を行います。ここには、学習指導員やカウンセラー等が配置されています。

学習の支援は、スペース・イオや自宅での学習に対して行います。例えば、スペース・イオでの時間割に沿って学習をしたり、自宅でインターネットを使って学習したり、通信添削を行ったりと様々な方法で学習ができます。

スペース・イオには、共通スペースや個人学習ブース、相談室などが設置され、子どもたちや保護者の方々が気軽に利用できるように配慮しています。

今年度の利用につきましては、申請書の配付や申し込みが始まっています。希望される方は、お問い合わせください。

### — フレッシュ・フレンド —

秋田市における不登校及びその傾向をもつ児童生徒に対して、兄や姉に相当する学生(フレッシュフレンド)を家庭に派遣し、対象児童生徒との体験活動を通して心の安定を図るとともに、学校生活に復帰できるよう支援する制度です。

